

令和8年第1回山形県高齢者保健福祉推進委員会における質問に対する回答について

No	委員		該当資料	質問	回答課	回答																														
1	山形県歯科医師会	斎藤 委員代理	資料1-1	訪問歯科診療の申込み件数が少ないことが、訪問歯科診療数の少なさにつながっているのか教えていただきたい。	がん対策・健康長 寿日本一推進課	訪問歯科診療の申込み件数に係るデータはなく、申込み件数が少ないことが訪問歯科診療数の少なさにつながっているかについても不明です。県としては、引き続き、周知啓発を行うとともに、訪問歯科診療に関する相談を受ける在宅歯科医療連携室の整備等により、訪問歯科診療を必要とする方が利用しやすい環境づくりに努めてまいります。 また、本県では、在宅歯科診療設備整備事業費補助金等の取組みにより、人口10万人当たりの在宅療養支援歯科診療所数が全国平均を上回るなど、訪問歯科診療を提供する体制は比較的整っているものと考えております。																														
2	山形県介護福祉士会	佐々木委員	資料6-3	次期計画に外国人材の受入れ環境の整備を盛り込んでいただいたことはありがたいと思います。具体的にどのような取組を進めるのか、県民や事業者に分かりやすく説明するイメージで教えていただきたい。	高齢者支援課	現在、外国人材を受け入れる介護事業者へ、日本語学習支援や家賃補助などに必要な経費を補助する事業や、「山形県外国人介護人材支援センター」を設置して、窓口や巡回による相談対応、事業者同士の情報交換会、介護福祉士国家試験対策講座を実施する事業を行っていますが、人材不足が年々深刻になっていますので、外国人材の受入れ拡大と、県内への定着促進にこれまで以上に取り組んでいく必要があると考えています。 更なる取組みとして、外国人材同士や地域との交流を促進する事業、生活・就労環境を充実させる事業、山形県や県内介護現場の魅力を伝える情報発信、長期的な就労の動機付けを行う事業などが考えられますが、具体的には外国人材や受入れ事業者のお話もよくお聞きしながら検討してまいります。																														
3	東北文教大学	横尾委員	資料1-1	介護職員数について、計画策定時の令和4年度と比較して、直近実績が減少しているように見受けられます。減少の理由や要因について、県として把握していることがあれば教えていただきたい	高齢者支援課	本県の介護職員数は、厚生労働省調査の推計によると、R4の20,856人からR6には19,712人となり、2年間で1,144人、約5.5％減少しております。 採用率と離職率を見ますと、R4は採用率14.4％、離職率12.7％であり、採用・離職ともに高く、人材の流動性が高い状況でした。R5は離職率が7.6％と改善したものの、採用率も9.6％に低下しました。さらにR6は、採用率が6.8％まで低下し、離職率7.5％を下回ったところです。 このことから、R4からR6の職員数の減少は、離職率の上昇が要因ではなく、採用率の低下により、離職者や定年退職者等を新たな採用者で補充できなかったことが要因と見込まれます。 背景には、生産年齢人口の減少、若年層の県外流出、他産業との人材獲得競争の激化等があったと考えられます。 <table><tr><th>年度</th><th>介護職員数</th><th>前年度からの増減</th><th>採用率</th><th>離職率</th><th>主な評価</th></tr><tr><td>R4</td><td>20,856人</td><td>－</td><td>14.40%</td><td>12.70%</td><td>採用・離職ともに高い</td></tr><tr><td>R5</td><td>20,032人</td><td>▲824人</td><td>9.60%</td><td>7.60%</td><td>離職は改善したが採用も低下</td></tr><tr><td>R6</td><td>19,712人</td><td>▲320人</td><td>6.80%</td><td>7.50%</td><td>採用率が離職率を下回る</td></tr><tr><td>R7</td><td>－</td><td>－</td><td>12.30%</td><td>9.70%</td><td>採用回復も離職率上昇</td></tr></table>	年度	介護職員数	前年度からの増減	採用率	離職率	主な評価	R4	20,856人	－	14.40%	12.70%	採用・離職ともに高い	R5	20,032人	▲824人	9.60%	7.60%	離職は改善したが採用も低下	R6	19,712人	▲320人	6.80%	7.50%	採用率が離職率を下回る	R7	－	－	12.30%	9.70%	採用回復も離職率上昇
年度	介護職員数	前年度からの増減	採用率	離職率	主な評価																															
R4	20,856人	－	14.40%	12.70%	採用・離職ともに高い																															
R5	20,032人	▲824人	9.60%	7.60%	離職は改善したが採用も低下																															
R6	19,712人	▲320人	6.80%	7.50%	採用率が離職率を下回る																															
R7	－	－	12.30%	9.70%	採用回復も離職率上昇																															